

きんぐい 右等ふに合さく釣
一万病一茶 名うし我を切てよに水て
あふほくくならりや 人參 甘草
草のまき水よて 檳榔子とまきてけ水に七交
之 其後法はみてこまらにわら
飼時人參 甘草とくらべて見志るさる
病よりれまきくくあゝ氣よ 沉香 桂枝
世にれ毛是とくらむ 傳道と見ると
今よりく 檳榔子とくらむとれ子焼くくらむ
子とくらむ け馬乃血